

Press Release

リンクシェア・ジャパン株式会社

リンクシェア・ジャパン、
ファッション商品のASP検索サービス「Fashion Integrated Search」を提供開始
-まずはポイントサイト「永久不滅.com」が導入-

リンクシェア・ジャパン株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長：飯田恭久、以下「リンクシェア・ジャパン」)は、ユーザーが複数の広告主(ECサイト)のファッション商品を横断的に検索することを可能にする、マルチデバイス対応のASP(※)検索サービス「Fashion Integrated Search(ファッション インテグレートドサーチ)(<http://www.linkshare.ne.jp/fis/>)」の提供を本日より開始しましたので、お知らせいたします。

今回、「Fashion Integrated Search」の提供開始とともに、株式会社クレディセゾンが運営するポイントサイト「永久不滅.com」(www.a-q-f.com)が同サービスの導入を開始しています。

昨今、スマートデバイスの急速な普及によりスマートフォンやタブレット端末経由のEC利用が増えています。また、ECの中でもファッション分野の市場が拡大しており、リンクシェアのアフィリエイトネットワークにおいても、多くの有名なファッションブランドのECサイトが参加し、膨大な数のファッション商品データが登録されています。

「Fashion Integrated Search」は、リンクシェアに登録されているファッション商品データを、検索に適したデータベースとして再構築し、ストレスのない検索レスポンスと、高い検索精度を、スマートフォンやタブレット端末などのマルチデバイスにおいて実現しています。ユーザーは、国内外の約1,000ブランドのファッション商品を、取り扱うECサイトにかかわらず横断的に検索して比較検討できます。さらに、ポイントサイトが本サービスを導入した場合は、ポイント数の順番に並び替えて比較検討することも可能です。今後は、横断検索が可能なECサイト数を拡大し、年内には2000ブランドの取り扱い数を目指します。

本検索サービスを導入したアフィリエイトサイトでは、伸長するEC市場の中でもユーザーのニーズが高まっているファッション商品を、リンクシェアの膨大なデータからより精度の高い検索ができるようになると購買に繋がりがやすくなるため、収益の拡大が期待されます。また、同サービスを導入するアフィリエイトサイトの拡大とともに、リンクシェアのネットワークに参加しているファッション分野の広告主のECサイトでは、アフィリエイトサイトの検索結果経由で訪問するユーザーが増えるため、新規顧客の獲得が見込めます。

今後も、リンクシェア・ジャパンは、アフィリエイトサイトや広告主のECサイトに、収益を拡大させる様々なソリューションを提供してデジタルマーケティング全体の最適化を図ってまいります。

※ASP：「Application Service Provider」の略で、インターネットを通じて顧客にビジネス用アプリケーションをレンタルするサービスの提供者。

■永久不滅.comとは

株式会社クレディセゾンが運営するポイントサイトです。16歳以上ならカード会員でなくても利用でき、各サービス（ショッピング、オークション・買取、資料請求、クーポン、ロコミなど）のご利用に応じて、永久不滅ポイントが最大30倍貯まります。

■リンクシェア・ジャパン株式会社(LinkShare Japan)とは

リンクシェア・ジャパンは、楽天グループのB2B（Business to Business）マーケティング会社として、アフィリエイトマーケティング、リードマーケティング、ディスプレイ&ターゲティングなど主にパフォーマンスベースのオンラインマーケティングサービスを提供しています。米国の本社を拠点に日本・英国・オーストラリア・ブラジルの世界5つの地域でアフィリエイトネットワークを展開していることを強みとしており、顧客には数多くのグローバルブランドを有しています。日本国内では、大手のECサイトや金融サイトを主要顧客とし、ROI（投資対効果）の高いオンラインマーケティングサービスを提供しています。詳細は以下のURLでご覧いただけます。

<http://jp.linkshare.com/>

■会社概要

リンクシェア・ジャパン株式会社

- ・代表者 : 代表取締役会長 兼 社長 飯田 恭久
- ・所在地 : 東京都品川区東品川 4-13-9 楽天タワー2 号館
- ・設立年月日 : 2004年12月24日
- ・主な事業内容 : パフォーマンスベースのオンラインサービス事業
- ・URL : <http://jp.linkshare.com/>